



第57号

発行日

2018年3月15日
《隔月15日発行》

石産協通信

sekisankyo tsuushin

石を愛するコミュニティ



一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel:03-3251-7671 Fax:03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行:広報委員会

石を愛するコミュニティ
一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

第9回定時総会 2018 in 高知
2018年6月22日(金)

「ザ・激論」
業界を今一度せんたくいたし申候

ご参加には事前申し込みが必要となります。「専用申込書」にてお申し込みください。

総会会場
高知市文化プラザ かるぽーと
〒780-8509 高知県高知市九反田2-1-1

参加費 一万円
ホテル日航高知 旭ロイヤル
〒780-0882 高知県高知市九反田9-1-5

エクスカーション
2018年6月23日(土)
愛媛コース 香川コース 高知コース 徳島コース

2018 維新 再び。

2018年度「母の日参り」 「秋分の日はお墓参りの日」 ポスター完成

3月初旬、2018年度のお墓参りキャンペーンポスターを全会員へ配布しました。毎年好評のポスターは、秋分の日には半年以上早い到着ですが、母の日が過ぎたら、すぐに張り替えられるよう、あらかじめ同梱いたしました。

また、SNSを利用し、お墓参りキャンペーンを盛り上げたいと考えています。「#母の日参り」または「#秋分の日はお墓参りの日」というハッシュタグを付けて「ここにポスター貼ってます」「こんな会話が生まれた」など、活動報告してください。みなさまのご協力お待ちしております。[広報委員会]



第9回定時総会 in 高知

日時:2018年6月22日(金) 場所:高知市文化プラザ かるぽーと

「ザ・激論～業界を今一度せんたくいたし申候」をテーマに昨年と同じく全員参加型テーブルディスカッション形式にて開催します。翌日には四国4県のコース別エクスカーションを予定しております。すでに配布したリーフレットをご覧ください、ふるってご参加ください。石産協ホームページからも詳細と申込書がダウンロードできますので期日までにお申し込みください。

*総会は2017年度決算・事業報告、役員改選、2018年度予算・事業計画について審議していただきます。協会運営のため、会員が議決権をもって参加する意義のある総会ですので出席ください。(出欠にかかわらず、委任状は必ずご提出ください。)



採石・原石/加工部会「最強の営業マンを育てる」

第1回 国産銘石アドバイザー研修

2018年2月16日(金)・17日(土)

瀬戸内編 その1

本気の研修してきました!!


定員50名いっぱいの参加者を全国各地から集い、採石場での作業方法や加工場の見学、採石場を取り巻く地域との新たな取り組みなど、現場に訪れないと味わえない体験を得ることができました。

青木石 2月16日(金) ☀️のち☁️ 11°C/2°C

13:00 海上タクシー乗船

13:30 讃岐広島・江之浦港到着



2日間のアドバイザー研修開始です。精鋭50名、2班にわかれ心経山登山と青木石採石場に挑みます!



14:00 聖地「心経山」登山・見学

研修スタートは、空海が修行した「聖地心経山」登山。2日間の無事を祈りました。

「心経山」頂上から見る瀬戸内海の眺望は絶景でした。

15:00 青木石採石場

採掘体験では、バーナー音の大きさに思わず耳をふさぎました。

石割体験しました。くさびを打ち込むにつれて、石筒に伝わる音の変化に気づきます。現場体験でしか味わえない感触でした。採掘の大変さを知りました。

青木採石場の限りなく見上げる採掘あとです。長い採掘の歴史を感じ取れます。





16:00 青木石について講演会

17:00 修了テスト

青木石の特徴を学びました。採掘の時期や場所によって、石の表情が異なることがわかりました。修了試験に出題されるかも。講師の一語一句を漏らさずに聞き入ります。真剣です(^_^)




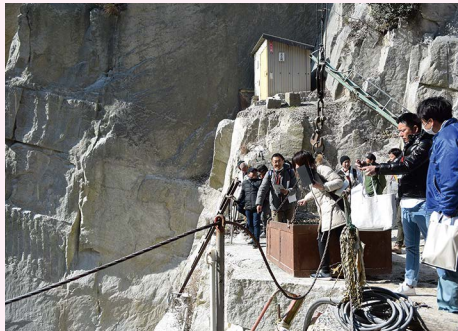
北木石 2月17日(土) ☀️ 11°C/6°C

8:30 海上タクシー乗船 **9:45 北木島・金風呂港到着**

10:00 北木石採石場 石の資料館「K'sラボ」製品加工場見学

昭和の映画館を再開して、北木島の採掘の歴史を一般の方に伝えています。




北木採石場です。見下ろすと、採掘の深さに思わず足がすくみます。何年も人の手で採掘された足跡を間近に見ることが出来ました。

北木の栄龍石材加工場を見学しました。加工の仕方や加工機の特徴について知りました。

元石材加工店の建物を改装して、モダンな資料館となった「K's LABO」を見学しました。

北木の町が石の採掘とともに歩んだ歴史や石材加工に使われる道具の進歩を知ることができます。

12:00 昼食「天野屋」 **13:00 北木石について講演会**

13:30 修了テスト

2日間の研修もいよいよ最後、北木石の修了証を目指して、講義に熱が入ります。



参加者のコメント

現地を見る大切さ

BB貿易 [愛知県] 田中 稔さん

今回、この研修会で青木石、北木石に携わる方々の話を聞き、自分の目で見た今は「なぜ今までこの石を強く勧めなかったのだろうか?」と思わせるぐらい、たくさんさんのセールスポイントを見つけたことができました。石を深く知る為に、現地へ行き話を聞き自分の目で確かめる、そんな当たり前のことも改めて気づかせてくれ、ここに書ききれないほど実のある2日間でした。

わが責務は覚悟と想いを伝え、紡ぐこと

(株)西村石材店 [兵庫県] 田中貴章さん

船に揺られ降りた島を見上げると切り立つ石肌、小道を抜けるとそこには絶景が現れる。そこは貴重な資源を分かつ丁場、危険と隣り合わせで採掘される石にはその覚悟がにじみ出る。覚悟の石は切り出され、叩き、磨きと熱い思いで形作られる。ここに集いし我々は覚悟と想いを供養の形の礎として伝えていく責務をここで負ったのです。「外国産石材、外国産加工で十分ですよ!」などとはもう言われません。

現場を見た経験を活かします!

太陽研磨材(株) [岐阜県] 松岡佑樹さん

青木石丁場では、バーナーによって石材を削る音を聞いて、現場作業の大変さや危険さを感じました。また、北木石採掘場にある展望台からは採掘現場が一望でき、採掘場の全体像をよく見る事ができました。この2日間を通して、自分たちが扱っている石材現場を実際に自分の目で見る事ができ、貴重な経験をさせていただいたことに感謝します。そして国産石の良さを知ることができ、今後の仕事に益々磨きがかかったと自負しています。

全国からご参加いただき、本当にありがとうございました。

石材のバックボーンを知ることで、営業トークに使えるポイントを得られたと思います。産地での仕事体験を通し、自然の恵みである「石」を大切に扱う「心」も浸透してほしいと強く願っています。筋肉痛あり、船酔いありのハードな2日間でしたが、主催者側は予想以上の手応えを感じました。香川・岡山支部、産地事業所、産地組合の多大なご協力をいただき深く感謝いたします。この経験を基に、制度化に向け、当部会で真剣に取り組んでいく所存です。次回は今年の秋頃、茨城産地でお待ちしています。【採石・原石部会 三野智基】



くぼ たとも こ
久保田智子さん

静岡県
(株)久保田石材

**ご先祖の大切さ、
お墓の重要性を
子ども達へ**

昨今、納骨形態の多様化でお墓を求めないとか、核家族化による墓じまいが多くなっていると言われてます。先日、小学6年生に自社の仕事の紹介、お墓参りの大切さを伝えて来ました。10代遡ると1,024人、20代遡ると約104万人。誰一人居なくても、あなたは存在しなかったんだよ!! と伝えたら、感想文に「先祖を大切にというお話で、先祖が一人でもいなくなったら自分は居ないので、これから心を込めてお墓参りに行きます!」と書いてくださった小学生が何人かいました。

子どもの頃からお墓参りに行く習慣があれば、お墓の必要性を感じるのではないかと! と思いました。私の夢は、ご先祖の大切さ、お墓の重要性を子ども達に伝える社会貢献をしていきたいです。どんどん新しいことにも挑戦していきたいと思っています!

この想いを夢のバトンに託して、出来るだけ多くの人に手渡したい。

わたしの夢



たかの はし ゆう げつ
鷹觜夕月さん

栃木県
(株)新日本石匠 専務取締役

**職人さんの
働く環境を
整えたい**

私はお墓の風水の専門家です。風水では家を「陽宅」お墓を「陰宅」と言い、両方同じくらい重要視します。風水を学び、効果を検証しながら14年が経過しました。風水は「自分や子ども達と同じくらい、親や先祖を大切にしましょう」と教えています。お墓を大切に、先祖供養をする事の効果を、多くの人に知っていただきたいと思います。

また、今の石職人は、技術だけでなくスピードを求められすぎています。職人の皆さんが、もっと心を込めて、納得のいく仕事が出来環境を整えていきたいと思っています。職人は大変な仕事です。この人たちがもっと認められ、大切にされる世の中になるよう、知恵を絞って働きたいと思っています。

2017年度 第4回墓石部会開催

2018年2月13日(火) 東京都 護国寺

2017年度最後の墓石部会を開催しました。テーマを「石仏・祈り」とし、古来より庶民の真摯な祈りの対象となった石仏を、見学会で自分の目で見て、講演会で聴いて、ディスカッションで語りました。最初に集合場所である源覚寺で、希望者のみのオプションツアーとして最新の納骨堂の見学を行いました。その後、日本石仏協会の方々のご案内で、源覚寺の「塩地蔵」から始まり、沢蔵司稲荷の庚申塔、伝通院「於大の方」の墓所など東京都文京区の様々な石造物、石仏を見学し、最後は護国寺の三猿が支える庚申塔を見ました。東京という変化の激しい街に、古くからの信仰が今でも息づいているのを感じることができ、参加者はとても興味深く説明を聞いていました。見学後は石仏協会・坂口会長の講演でした。石材業ではない坂口氏が石仏に魅かれたきっかけをお話いただき、石仏の定義、基本的な種類、見るべきところ、これから石仏をどのようにして次世代に残していくのかなどをお話いただきました。グループディスカッションでも石材店として、石仏に代表される祈りの文化をどう活用するのか、どう残していくのかを議論しました。「お墓じまい」があると簡単になくなってしまふ石仏ですが、「石の文化」を次世代に伝え遺すためにも石材店の役割を考えさせられる一日となったのではないかと思います。[墓石部会長 佐野雅基]



▲江戸・東京石仏ウォーキング



◀三猿が支える庚申塔

新入会員紹介 会員数:1,221名(2018.2.14現在)

青森県	東京都	東京都	東京都	山梨県	徳島県
(株)守弘石材 会員代表: 猶守弘樹 設立: 平成20年4月 業種: 墓石	 (株)こもりコーポレーション 会員代表: 小森隆司 設立: 明治43年9月 業種: 関連	(有)千光石材 会員代表: 千光正尚 設立: 昭和60年4月 業種: 墓石	 丸菱産業(株)東京支店 会員代表: 山本 實 設立: 昭和36年3月 業種: 関連	小松石材店 会員代表: 小松弘樹 設立: 昭和53年5月 業種: 加工、墓石	一般社団法人コスモス 相続総合支援プロジェクト 会員代表: 畑田真弘 設立: 平成28年9月 業種: 墓石、関連

お墓ディレクター NEWS

お墓ディレクター1級取得者研修会 in 岡山

日時:2018年2月21日(水)・22日(木)



今回は、岡山県岡山市にて座学研修、笠岡市北木島にて見学ツアーを行い、延べ50名の方にご参加いただきました。初日は終活ジャーナリストの金子稚子氏をお招きし、お墓や石の持つ可能性、これからのお墓の提案方法を講演いただきました。金子氏は、若くしてお亡くなりになられた流通ジャーナリスト金子哲雄氏の奥様でいらっしゃいます。

患者の家族目線、遺族目線、一般消費者目線、終活ジャーナリスト目線として、現代の医療介護、地域包括の課題、また我々供養産業への本当のニーズでのズレまでお話しいただき、大きな課題と共に「お墓ディレクター1級のみならずまだからこそ出来るはずです!」と気合を入れてくださいました(笑)。金子氏は大の鉱物ファン、そして小さな頃からお墓が大好きということもあり、我々石材業界への応援もお願いし座学研修は終了しました。翌日の北木島では丁場をはじめ歴史資料館・加工工場の施設を見学と、歴史ある「石の島」北木を堪能し充実の2日間を終えました。

【お墓ディレクター委員 川上明広】



お墓ディレクター資格更新手続き 締め切り迫る!! 締め切りを過ぎますと未提出の方は資格失効となりますのでお忘れのないように!!! 認定番号が 07- または 12- で始まる方が更新対象です。更新申請期限:2018年3月31日(土)※当日消印有効

ジャパンストーンショー2018

日時:2018年8月22日(水)・23日(木)・24日(金)
場所:東京ビッグサイト東7ホール

当会では協賛団体としてセミナーを企画するなど、準備を進めています。昨年よりも出展小間数が約3割増え、大規模な展示会となる予定です。この夏は、支部会員、会員企業従業員、ご家族とともに今しか見ることのできない現在進行形の東京と、供養産業最大の展示会へぜひ、ご来場ください。東京旅行に役立つ、東京ガイドを作成し配布予定です。乞うご期待!【ジャパンストーンショー運営委員長 上野國光】

石工男子 俺たち石工男子! Vol.3
山梨県 (株)小野石材店
1985年生まれ
得意な石工作业: 字彫・クリーニング
「現場での作業終わりをきれいに。」
これぞ信頼の仕事の秘訣!

東京2020参画プログラム

平昌冬季オリンピックは様々な側面からの注目を集め、東京開催に期待が高まる中、参画プログラムへ日本石材産業協会として登録しました。今後、当会で行われる事業に、ロゴマークの使用申請を行い、広くPRしていきたいと考えています。支部事業で該当することがありましたら、事務局までご相談ください。【広報委員会】

「お墓は幸せのシンボル」
フォトコン2018に協賛

お墓参りの良さ、楽しさ、想いが表現された写真を日本全国から一般公募する写真コンテストです。当会はこのプロジェクトに協賛しています。多くの応募があるよう、会員から消費者へのお声がけをお願いいたします。(フォトコン紹介パンフレット同封)



Table with 2 columns: Date/Event and Location. Includes 2017 and 2018 board meetings and accounting audits.

Table with 2 columns: Date/Event and Location. Lists committee and branch activities for March to May.

今月のイチオシ



お墓物語2

消費者からの公募により、お墓に関するエピソードをご紹介します。会員企業の販促物としてお役立てください。(その1は好評により完売しました)

事務局より

- 会員登録内容について、確認FAXを配信しています。来年度の会費請求準備が始まりますので、変更のある方は3月31日(土)までに必ずご提出ください。
今年度の事業は3月31日(土)をもって締め切ります。会員は、4月以降開催される所属の支部総会に参加し、協会支部事業についての審議を行ってください。日程は支部長にご確認ください。

石産協HP(会員ページ) ログインID:groupjapan パスワード:i8UUg&